

(注)表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)											
売上高			調整後営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 1 四半期	3,669	15.0	357	△24.88	305	△28.83	—	—	—	—	—
通 期	16,081	20.0	2,025	24.0	1,850	29.2	1,782	29.1	1,174	6.8	28.83

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年9月期	41,154,591株	2024年9月期	40,630,944株
2025年9月期	174,625株	2024年9月期	133,632株
2025年9月期	40,728,060株	2024年9月期	40,059,692株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績（2024年10月1日～2025年9月30日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年9月期	12,068	22.8	1,920	147.0	1,907	153.7	1,540	422.0
2024年9月期	9,825	28.5	777	—	752	—	295	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期	37.81	37.31
2024年9月期	7.36	7.22

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年9月期	9,139	5,068	55.4	123.67
2024年9月期	6,749	3,127	46.2	77.05

(参考) 自己資本 2025年9月期 5,068百万円 2024年9月期 3,120百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結損益計算書関係)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「データによって人の価値を最大化する」をミッションに掲げ、世の中に溢れる様々なデータを生活者(注1)にとって価値あるものとして還元し、豊かな体験を流通させることを目的に、当社の提供するCX(注2)(顧客体験)プラットフォーム「KARTE」をウェブサイトやスマートフォンアプリを運営する企業に向けて、クラウド方式(注3)で提供しております。

ショッピングや旅行、金融など様々なサービスがインターネットを介して提供されるようになった今、生活者が企業にもとめることは、「自宅にいながら買い物できる」「予約できる」といった単なる利便性だけではなく、自分の興味や状態に合った最適な提案を受けられる良質なコミュニケーションやその先の体験へとシフトしていると当社グループは考えております。

一方で、企業がそれに応えるためには、データの蓄積、統合、分析を通じて一人ひとりの状態を正しく理解し、それに基づいて適切なコミュニケーションを図る、あるいはウェブサイトやスマートフォンアプリをパーソナライズさせる仕組みを構築する必要がありますが、これらの取り組みは企業にとって複雑で難易度の高いものとなっているのが現状です。

企業は「KARTE」を活用することにより、ウェブサイトやスマートフォンアプリ上のリアルタイム行動データを中心とする様々なデータを、ユーザー単位で解析することができます。それによって、一人ひとりの興味や状態が可視化され、ユーザーをPV(注4)やUU(注5)といった塊の「数字」としてだけではなく、一人の「人」として理解しやすくなると当社グループは考えております。その上で企業は、「KARTE」内で一人ひとりの興味や状態に合わせた多様なコミュニケーション施策を実施し、その結果を検証することなどができます。

顧客体験向上やデータ活用に対する企業の関心が高まる中、「KARTE」はウェブサイトやスマートフォンアプリ上のマーケティング領域に留まらず、カスタマーサポート領域など様々な企業活動において活用いただいております。今後も「KARTE」の機能強化や各種プロダクトの提供を通じて、企業が統合的にユーザーを理解できるデータ環境の拡充を進めていきます。

当連結会計年度においては、「KARTE」の販売強化に向けた組織変更や人員増強を行ったほか、更なる事業領域の拡大に向けた取り組みも行いました。

この結果、当連結会計年度の末日における当社グループのARR(注6)は12,165,871千円となり、同期間の当社グループの経営成績は、売上高は13,396,474千円(前年同期比21.9%増)、営業利益は1,431,874千円(前年同期は営業利益260,915千円)、経常利益は1,380,506千円(前年同期は経常利益184,413千円)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,099,057千円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益320,732千円)となりました。

なお、当社グループはSaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1) 世の中一般の不特定多数の人々を「生活者」、企業が商品・サービスを提供する相手を「ユーザー」と表記しております。

(注2) Customer Experience(カスタマーエクスペリエンス)の略語であり、一般的に「顧客体験」と訳されますが、顧客がよいと感じられる体験、つまり「顧客が体験して得られる価値」までも含めて定義しております。

(注3) クラウドコンピューティングの略語であり、ソフトウェア等のシステムをインターネット経由でサービス提供することを前提とした仕組みの総称であります。

(注4) Page View(ページビュー)の略語であり、ウェブサイト内の特定ページが開かれた回数を表し、ウェブサイトがどのくらい閲覧されているかを測るための指標の一つです。

(注5) Unique User(ユニークユーザー)の略語であり、特定の集計期間内にウェブサイト又はスマートフォンアプリに訪問したユーザーの数を表す数値です。

(注6) Annual Recurring Revenueの略語であり、各期末の月次サブスクリプション売上高を12倍して算出。既存の契約が更新のタイミングで全て更新される前提で、既存の契約のみから、期末月の翌月からの12ヶ月で得られると想定される売上高を表す指標です。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は8,325,908千円となり、前連結会計年度末に比べ2,082,509千円増加いたしました。これは主に取引規模の拡大により売掛金が177,970千円、現金及び預金が1,857,054千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は1,323,064千円となり、前連結会計年度末に比べ266,533千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が289,046千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は3,624,349千円となり、前連結会計年度末に比べ48,449千円増加いたしました。これは主に契約負債が210,077千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は1,212,268千円となり、前連結会計年度末に比べ691,242千円増加いたしました。これは主に長期借入れにより、長期借入金が691,242千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,812,355千円となり、前連結会計年度末に比べ1,609,351千円増加いたしました。これは主に非支配株主持分が29,365千円減少した一方で、利益剰余金が1,099,057千円増加、資本金93,535千円及び資本剰余金が373,362千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、6,601,979千円(前年同期比39.1%増)となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,376,503千円(前年同期は900,478千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1,346,076千円、株式報酬費用167,173千円の計上、契約負債の増加額210,077千円あった一方で、売上債権の増加が177,970万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は384,700千円(前年同期は49,686千円の使用)となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出296,666千円、無形固定資産の取得による支出58,540千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は865,251千円(前年同期は66,773千円の獲得)となりました。これは主に短期借入金の返済による支出100,000千円、長期借入金の返済による支出699,666千円、連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出が335,846千円あった一方で、長期借入れによる収入1,300,000千円、非支配株主からの払込みによる収入600,413千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入が120,583千円であったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループの2026年9月期の売上高は、16,081百万円(2025年9月期比20.0%増)としております。当社におけるSaaS事業の既存顧客との取引拡大に加えて、子会社における売上高の増加を見込むものであります。

営業損益につきましては、2,025百万円の調整後営業利益(2025年9月期は調整後営業利益1,632百万円)、1,850百万円の営業利益となる見通しであります。これは、既存のSaaS事業においてはリソース配分の適正化や採算性を意識した費用投下により実態的な収益性は改善方向である一方で、円安影響や子会社を含む新規事業領域への2027年9月期以降の成長を見据えた戦略的なコスト投下によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,744,925	6,601,979
売掛金	1,139,133	1,317,103
前払費用	368,775	371,835
その他	15,348	45,867
貸倒引当金	△24,784	△10,878
流動資産合計	6,243,398	8,325,908
固定資産		
有形固定資産		
建物	26,227	26,227
減価償却累計額	△26,227	△26,227
建物（純額）	0	0
工具、器具及び備品	225,272	226,853
減価償却累計額	△163,840	△174,566
工具、器具及び備品（純額）	61,431	52,287
有形固定資産合計	61,432	52,287
無形固定資産		
ソフトウェア	—	57,564
のれん	143,579	109,796
無形固定資産合計	143,579	167,361
投資その他の資産		
投資有価証券	49,914	338,961
破産更生債権等	3,121	13,192
敷金及び保証金	291,623	285,228
従業員に対する長期貸付金	2,029	—
役員に対する長期貸付金	10,007	—
繰延税金資産	434,334	455,398
その他	63,609	23,828
貸倒引当金	△3,121	△13,192
投資その他の資産合計	851,519	1,103,416
固定資産合計	1,056,531	1,323,064
資産合計	7,299,930	9,648,973

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,362	917
短期借入金	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	699,666	608,758
未払金	709,795	866,500
未払法人税等	228,020	258,220
契約負債	852,480	1,062,558
受注損失引当金	77,224	79,807
その他	900,348	747,588
流動負債合計	3,575,899	3,624,349
固定負債		
長期借入金	521,026	1,212,268
固定負債合計	521,026	1,212,268
負債合計	4,096,925	4,836,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,091,157	3,184,693
資本剰余金	5,174,628	5,547,991
利益剰余金	△5,103,858	△4,004,801
自己株式	△281	△514
株主資本合計	3,161,646	4,727,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	16,709
繰延ヘッジ損益	△21,607	12,578
その他の包括利益累計額合計	△21,607	29,287
新株予約権	7,147	29,246
非支配株主持分	55,817	26,452
純資産合計	3,203,004	4,812,355
負債純資産合計	7,299,930	9,648,973

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	※1 10,992,713	※1 13,396,474
売上原価	※2 3,122,960	※2 3,608,213
売上総利益	7,869,753	9,788,261
販売費及び一般管理費	※3 7,608,837	※3 8,356,386
営業利益	260,915	1,431,874
営業外収益		
受取利息	518	6,269
受取手数料	20	6,849
受取配当金	0	—
為替差益	569	—
ポイント還元収入	3,486	2,960
投資有価証券売却益	—	2,300
その他	934	2,335
営業外収益合計	5,528	20,714
営業外費用		
支払利息	21,075	23,664
支払報酬料	9,563	8,590
譲渡制限付株式関連費用	38,819	13,018
支払手数料	4,166	—
支払保証料	6,844	7,820
為替差損	—	16,637
その他	1,560	2,351
営業外費用合計	82,030	72,082
経常利益	184,413	1,380,506
特別利益		
固定資産売却益	—	2,169
新株予約権戻入益	—	7,147
特別利益合計	—	9,316
特別損失		
減損損失	※4 153,179	※4 11,727
固定資産除却損	—	0
投資有価証券評価損	6,222	32,019
特別損失合計	159,402	43,747
税金等調整前当期純利益	25,010	1,346,076
法人税、住民税及び事業税	189,423	284,966
法人税等調整額	△391,572	△43,841
法人税等合計	△202,149	241,124
当期純利益	227,159	1,104,952
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失 (△)	△93,572	5,894
親会社株主に帰属する当期純利益	320,732	1,099,057

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	227,159	1,104,952
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	16,709
繰延ヘッジ損益	△63,511	34,186
その他の包括利益合計	△63,511	50,895
包括利益	163,648	1,155,847
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	257,220	1,149,952
非支配株主に係る包括利益	△93,572	5,894

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,945,895	5,029,365	△5,424,590	△279	2,550,391
当期変動額					
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	83,439	83,439	—	—	166,878
新株の発行 (新株予約権の行使)	61,823	61,823	—	—	123,647
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	320,732	—	320,732
自己株式の取得	—	—	—	△2	△2
株式交換による増加					
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	145,262	145,262	320,732	△2	611,255
当期末残高	3,091,157	5,174,628	△5,103,858	△281	3,161,646

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	繰延 ヘッジ損益	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	41,904	41,904	7,147	149,390	2,748,833
当期変動額					
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	—	—	—	—	166,878
新株の発行 (新株予約権の行使)	—	—	—	—	123,647
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	—	320,732
自己株式の取得	—	—	—	—	△2
株式交換による増加					
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△63,511	△63,511	—	△93,572	△157,084
当期変動額合計	△63,511	△63,511	—	△93,572	454,171
当期末残高	△21,607	△21,607	7,147	55,817	3,203,004

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,091,157	5,174,628	△5,103,858	△281	3,161,646
当期変動額					
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	32,697	32,697	—	—	65,395
新株の発行 (新株予約権の行使)	60,837	60,837	—	—	121,675
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	1,099,057	—	1,099,057
自己株式の取得	—	—	—	△232	△232
株式交換による増加	—	169,785	—	—	169,785
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動	—	110,042	—	—	110,042
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	93,535	373,362	1,099,057	△232	1,565,722
当期末残高	3,184,693	5,547,991	△4,004,801	△514	4,727,369

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ損益	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	—	△21,607	△21,607	7,147	55,817	3,203,004
当期変動額						
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	—	—	—	—	—	65,395
新株の発行 (新株予約権の行使)	—	—	—	—	—	121,675
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	—	—	1,099,057
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△232
株式交換による増加	—	—	—	—	—	169,785
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動	—	—	—	—	—	110,042
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	16,709	34,186	50,895	22,098	△29,365	43,628
当期変動額合計	16,709	34,186	50,895	22,098	△29,365	1,609,351
当期末残高	16,709	12,578	29,287	29,246	26,452	4,812,355

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	25,010	1,346,076
のれん償却額	54,092	33,783
減価償却費	42,765	47,856
敷金償却費	6,474	6,399
株式報酬費用	198,075	167,173
減損損失	153,179	11,727
投資有価証券評価損益 (△は益)	6,222	32,019
新株予約権戻入益	—	△7,147
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	24,518	△3,835
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	22,795	2,582
受取利息	△518	△6,269
受取手数料	△20	△6,849
支払利息	21,075	23,664
支払手数料	4,166	—
支払保証料	6,844	7,820
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△2,169
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△2,300
売上債権の増減額 (△は増加)	△158,666	△177,970
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	266	△10,071
前払費用の増減額 (△は増加)	△79,832	△54,334
未払金の増減額 (△は減少)	△32,828	156,821
未払消費税等の増減額 (△は減少)	163,289	△86,330
契約負債の増減額 (△は減少)	347,993	210,077
その他	138,455	△28,969
小計	943,361	1,659,756
利息及び配当金の受取額	518	6,269
手数料の受取額	20	6,849
利息及び保証料の支払額	△20,938	△23,526
法人税等の支払額	△22,482	△272,846
営業活動によるキャッシュ・フロー	900,478	1,376,503
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△296,666
投資有価証券の売却による収入	—	2,300
有形固定資産の取得による支出	△57,617	△46,557
有形固定資産の売却による収入	—	2,561
無形固定資産の取得による支出	—	△58,540
敷金及び保証金の回収による収入	5,763	—
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	2,177	2,199
役員に対する長期貸付金の回収による収入	—	10,007
出資金の払込による支出	△10	—
その他の支出	—	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,686	△384,700

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	—
短期借入金の返済による支出	△1,660	△100,000
長期借入れによる収入	400,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△554,476	△699,666
新株予約権の行使による株式の発行による収入	122,911	120,583
自己株式の取得による支出	△2	△232
非支配株主からの払込みによる収入	—	600,413
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△355,846
財務活動によるキャッシュ・フロー	66,773	865,251
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	917,565	1,857,054
現金及び現金同等物の期首残高	3,827,359	4,744,925
現金及び現金同等物の期末残高	4,744,925	6,601,979

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

※減損損失

当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

場所	用途	種類	減損損失
株式会社RightTouch 他 (東京都港区 他)	事業用資産	工具、器具及び備品	11,018
株式会社エモーションテック (東京都港区)	-	のれん	142,161
合計			153,179

減損損失の計上に至った経緯

① 当社グループは、工具、器具及び備品について、SaaS事業の収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、11,018千円を減損損失として特別損失に計上しております。

② 株式会社エモーションテックの株式取得により発生したのれんについて、当初想定した収益の獲得が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額142,161千円を減損損失として特別損失に計上しております。

グルーピングの方法

当社グループでは、管理会計上の区分を基礎として資産のグルーピングを行っております。

回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローがマイナスのため、使用価値はゼロとして算定しております。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

場所	用途	種類	減損損失
株式会社RightTouch (東京都港区)	事業用資産	工具、器具及び備品	11,727
合計			11,727

減損損失の計上に至った経緯

当社グループは、工具、器具及び備品について、SaaS事業の収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、11,727千円を減損損失として特別損失に計上しております。

グルーピングの方法

当社グループでは、管理会計上の区分を基礎として資産のグルーピングを行っております。

回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、正味売却価額により測定しており、その価額は売却見込額により算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

当社グループはSaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

当社グループはSaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	プロダクト	サービス	その他	合計
外部顧客への売上高	9,043,770	1,837,997	110,944	10,992,713

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手がいないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	プロダクト	サービス	その他	合計
外部顧客への売上高	11,028,963	2,262,761	104,749	13,396,474

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手がいないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、SaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは、SaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、SaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは、SaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	77.54円	116.07円
1株当たり当期純利益	8.01円	26.99円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	7.85円	26.63円

(注) 1株当たり当期純利益及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	320,732	1,099,057
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	320,732	1,099,057
普通株式の期中平均株式数(株)	40,059,692	40,728,060
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	813,990	546,769
(うち新株予約権(株))	813,990	546,769
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類(新株予約権の数 普通株式288,000株)	新株予約権1種類(新株予約権の数 普通株式180,000株)

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、取引金融機関との契約に基づき、次のとおり資金の借入を実行いたしました。

1. 資金の借入の目的

主に運転資金及び今後の事業拡大に向けた成長投資への充当を目的とし、金融機関から借入を行うものです。

2. 借入の概要

① 借入先	株式会社みずほ銀行
② 借入金額	1,000百万円
③ 支払金利	変動金利（基準金利＋スプレッド）
④ 借入実行日	2025年10月10日
⑤ 最終弁済期限	2030年9月30日
⑥ 担保の有無	無担保、無保証

① 借入先	株式会社りそな銀行
② 借入金額	1,000百万円
③ 支払金利	変動金利（基準金利＋スプレッド）
④ 借入実行日	2025年10月10日
⑤ 最終弁済期限	2030年9月30日
⑥ 担保の有無	無担保、無保証

① 借入先	株式会社商工組合中央金庫
② 借入金額	1,000百万円
③ 支払金利	変動金利（基準金利＋スプレッド）
④ 借入実行日	2025年10月15日
⑤ 最終弁済期限	2030年9月30日
⑥ 担保の有無	無担保、無保証

(取得による企業結合)

当社は、2025年11月12日の取締役会において、株式会社CloudFitの株式を取得し、子会社化することについて決議いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称：株式会社CloudFit

事業の内容：DX戦略策定、クラウドサービスの導入、運用等

(2) 企業結合を行った主な理由

株式会社CloudFitは、「ビジネスとテクノロジーの融合」というビジョンと「クラウドの力を最大限に引き出し、ビジネスを加速させる」というミッションを掲げる2020年創業のスタートアップです。創業以来同社は、専門性の高いメンバーによるクラウド導入・活用やデータ活用支援を中心に顧客企業のデジタル活用をリードしており、また、当社が提供するCX（顧客体験）プラットフォーム「KARTE」のOfficial PartnerとしてKARTEシリー

ズの導入・活用支援においても豊富な実績を持っております。当社は2023年10月より、CXコンサルティングからプロダクト導入・運用支援まで一気通貫で提供するプロフェッショナルサービス「PLAID ALPHA」を提供しており、株式会社CloudFitのブレイドグループ参画によって、顧客企業のデジタル変革を推進する体制を更に強化し、事業拡大を推し進めて参ります。

株式会社CloudFitがブレイドグループに参画することで以下の実現を目指します。

① 大手企業のDX推進を加速するプロフェッショナルサービスの強化・拡充

当社は、株式会社CloudFitの「ビジネス×テクノロジー」を融合する実装力と、クラウドサービスに関する深い知見を元に、当社グループの顧客基盤・KARTEプロダクト群およびプロフェッショナルサービス「PLAID ALPHA」等との連携を通じて、エンタープライズ領域におけるDX推進体制を強化します。これにより、より大規模・複雑な案件への対応力を高め、提供価値の高度化ならびに案件獲得スピードの向上を図ります。

② 生成AIを活用した新たなビジネスモデルの創造と市場形成の加速

株式会社CloudFitが推進する生成AI支援と当社の重点領域を統合し、当社グループの開発・営業等のリソースを活用することで、新規市場形成のスピードを高めるとともに、コンサルティング型支援に加えてプロダクト型サービスへの展開を進めます。また、当社グループの1st Party Customer Data基盤とその技術知見を生かしたプロダクト型サービスの展開を進め、中長期的な収益基盤の強化を目指します。あわせて、顧客業務プロセスのAIモダナイズ化を促進し、顧客企業における生産性・収益性の向上に資する再現性の高い提供モデルの確立を目指します。

(3) 企業結合日（予定）

2025年11月30日（みなし取得日2025年12月31日）

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

100.0%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	1,000,000千円
取得原価		1,000,000千円